



GOVERNOR'S

MONTHLY LETTER 国際ロータリー第2830地区
2024-25年度 ガバナー月信



八戸南ロータリー衛星クラブ『さくらエイト』の皆様と。(7/25 南グループ合同例会)

主な内容

- ・ 巻頭言
- ・ 今月のガバナーメッセージ
- ・ ロータリー特別月間
- ・ 緊急レポート
「能登地震で被災した和島市の現状について」

- ・ ガバナー公式訪問
- ・ ガバナー補佐紹介
- ・ クラブの奉仕活動
- ・ 地区大会のご案内
- ・ 2027-28年度ガバナー候補者推薦について

国際ロータリー第2830地区事務所
〒030-0812 青森市堤町1丁目1-23 ホテル青森内
TEL.0173-732-2830/FAX.017-732-2831
E-MAIL rid2830@outlook.jp

巻頭言

ガバナー 花田 勝彦

8月も暑い日が続きましたが、ロータリアンの皆様はこの夏いかがお過ごしでしたでしょうか。

当地区の8月といえば、県内各地で行われる「祭り」です。青森ねぶた、弘前ねぶた、八戸三社大祭、五所川原立佞武多だけでなく、たなぶまつりや黒石よされなど、地域自慢の祭りがそこかしこで行われます。8月5日は、弘前東RCの工藤孝子会長からご招待いただき、昨年のIMで講師を務めた名知仁子さんもかけつけ、久しぶりに弘前ねぶたを楽しませていただきました。8月7日には、PETSで講師を務められた群馬の田中久夫さんご夫妻と、DTAの基調講演をいただいた山形の鈴木一作PGご夫妻が、立佞武多を観覧しに五所川原を訪れました。山崎LFご夫妻のご招待で、楽しいひとときを過ごしました。



8月の公式訪問は、6日の大鰐にはじまり、弘前東、黒石と西第2Gが続きました。お盆休みをはさんで、後半は十和田、三戸、五所川原中央、青森中央、弘前アップル、青森モーニング、青森北東と県内各地の10クラブを訪問いたしました。過疎化を実感する一方で、小さくてもキラリと光る活動を継続しているクラブ、若手を増員して活気あふれるクラブなど、皆さんからパワーをいただいています。個性輝く皆様との交流を楽しんで参りたいと思います。

この夏は地震と台風による局地的な自然災害が顕著でした。幸い当地では大きな被害はなかったものの、常に備えが必要であることを再認識させたものと思います。お盆休みを利用して、妻の実家の金沢に帰省しました。一足延ばして能登半島、輪島市まで赴き、現状をこの目で確認してきました。まだまだ復旧復興は緒についたばかりという印象です。継続的な支援の必要性に思いを強くいたしました。6ページの記事をご覧ください。

さて、この1か月の出来事ですが、8月最も印象に残ったのはパリオリンピックにおける日本選手の活躍でしょうか。おなじみの競技だけでなく、フェンシングや近代五種など、あまり馴染みのない種目のメダル獲得のニュースが目立ったように思えます。

アメリカでは大統領選のニュースが目立ちます。マイノリティー出身のハリス氏がどのような選挙戦をするのか興味をもって見えています。

8月15日には79回目の終戦記念日を迎えました。世界ではウクライナ、イスラエルとハマスの戦闘が終息の糸口を見つけることも困難な状況が続いています。平和の維持と実現に向けて、私たちにできることを続けたいと思います。

高校野球は青森山田高校が初のベスト4進出おめでとうございます。県民に明るいニュースとなりました。

10月12日、13日の地区大会のご案内をお盆前に各クラブに送りました。公式訪問でもチラシを配ってご案内をしていますが、いよいよ登録が始まります。実行委員会一同、万全の準備をして皆様を歓迎いたしますので、多くの皆様のお越しをお待ちしております。



今月のガバナーメッセージ

～ 5つの重点項目の解説①「ロータリーの行動計画(Action Plan)を理解し、推進しよう」～

ガバナー 花田 勝彦

今年度の重点項目の筆頭に掲げたのは、行動計画の理解と推進です。ステファニー・A・アーチックRI会長が戦略計画委員長としてまとめ、2018年6月の理事会で策定された行動計画(Action Plan)は、今年5年目を迎えるものの、コロナ禍で活動が停滞した期間が多かったこともあり、十分に浸透しているとはいえない面もございます。行動計画の内容は、次のとおりです。

「私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています。」というビジョン声明に続けて、4つの優先項目を定めています。それが、

- ① より大きなインパクトをもたらす(IMPACT)
- ② 参加者の基盤を広げる(REACH)
- ③ 参加者の積極的な関わりを促す(ENGAGE)
- ④ 適応力を高める(ADAPT)

です。RI理事会がこのような指針を決議した背景には、会員減少や、入会后間もない会員の退会、ロータリーのイメージとあるべき姿の乖離など、これから先のロータリーに対する危機感があります。時代の変化に応じてロータリーも変わっていかなければ、多くの人々からは受け入れられなくなるという危機感なのだと思います。

これまで、私たちは、奉仕活動を行ったとしても、やりっぱなしにしてきた面があるという反省から、地域のニーズをくみ上げ、活動を計画し、実施した後には評価を行って、より効果的な奉仕活動を行うという合理的で戦略的なやり方に変えていこうというのです。その年の会長ひとりによる単年度の活動では、そのようなやり方ではできないという判断が根底にあるのでしょうか。

クラブが何年にもわたって実施してきた奉仕活動には、地域のニーズがあり、そのニーズを満たす活動内容だからこそ、続いてきたのだと推認されます。これがインパクト、つまり長期的な望ましい変化に繋がるという訳です。クラブでは、現会長だけでなく、直前会長、会長エレクトの三代で、会長ノミニーが決まったらメンバーに入ってチームとして検討していくというスタイルが推奨されます。

これからの自分のクラブのあるべき姿を、このメンバーを中心にして、検討を始めていただきたい。クラブセントラルに3年間の目標(3-Year Rolling Goals)を入力する(まだMy Rotaryは改定されていませんが)ということも、そのためのツールとして利用してもらうものと理解しています。

すでに戦略計画委員会を設置しているクラブはそこで、ないクラブは理事会やクラブ全員の協議会で、是非一度この行動計画に沿ってクラブの将来を検討して見て下さい。自分たちのクラブは今後どのように変わっていくべきなのか、あるいはこのままでいいのか。どんなターゲットに新入会員を勧誘していくのか、例会や奉仕活動はどうしていくのか、といったことです。会員増強もその延長線上にあるというのが本来の姿だと思います。まずは魅力的なクラブ作りのために一歩踏み出して下さい。地区では戦略計画委員会を中心に、クラブのそのような活動を支援する態勢を用意し、ご相談に対応できるようにいたします。

今月のガバナーメッセージ

ロータリー行動計画



私たちは世界で、地域社会で
そして自分自身の中で
持続可能な良い変化を生むために
人びとが手を取り合って
行動する世界を目指しています

より意義あるつながりを育み、奉仕を通じてより持続可能な変化をもたらすためにロータリーを導くのが、私たちの戦略計画である「ロータリー行動計画」です。この行動計画の四つの優先事項を指針とすることで、より健全なクラブをつくり、すべての人が積極的に参加できる体験を提供し、行動を通じて持続的な変化を生むために人びとを結びつけるという国際ロータリーとロータリー財団のビジョンを実行することとなります。

より大きな
インパクト
をもたらす

- ポリオを根絶し、残された遺産を活用する
- ロータリーのプログラムおよびロータリーが提供する体験に焦点を当てる
- 活動成果を挙げ、それを測る能力を高める

参加者の
基盤を
広げる

- 会員基盤と参加者の基盤を広げ、多様化する
- 参加者がロータリーを体験する新しい方法を創り出す
- クラブの柔軟性とアピール力を高める
- インパクトとブランドに対する理解を築く

参加者の積極的な
かかわりを
促す

- クラブが会員の積極的参加を促せるよう支援する
- 個々の参加者をよりよく理解し、サポートする
- 個人的／職業的なつながりを築く新たな機会を提供する
- リーダーシップ育成とスキル開発のための学びの機会を提供する

適応力を
高める

- 研究と革新、およびリスクをいとわない文化を築く
- ガバナンス、構造、プロセスを合理化する
- 意思決定におけるより多様な考え方を育む

4410-JA-(724)



ロータリー特別月間

身近な雑誌『ロータリーの友』に

ロータリーの友 地区代表委員 **木下 一志**
(五所川原RC)

9月は『ロータリーの友』月間

2015-16年度から国際ロータリー(RI)理事会が特別月間を大幅に変更したことに伴い、従来4月に設定されていた雑誌月間が廃止されました。これを受けて、ロータリーの友委員会・理事会の決定により、9月を日本独自の「ロータリーの友月間」として新たに設定しました。この月間では、『友』の推進と活用法について話し合う機会を設けています。

2024-25年度の新企画

『ロータリーの友』では、2つの新コーナーが登場しています。

1. 「**にっぽんふうど**」：鎌倉RCの久保田英男さんが執筆し、地域の食文化やお酒を紹介します。
2. 「**ロータリーあるある相談室**」：会員から寄せられた「あるある」なお悩みに、経験豊かなパストガバナーが真剣に、時にはユーモアを交えて回答します。お悩みは読者から募集しています。特に「あるある相談室」は、ロータリーの友編集部としてのタブーを大きく破った、思い切った企画です。『ロータリーの友』は実名表記を基本としていますが、「あるある相談室」では相談者は匿名としました。そのため、編集部内でも皆さんの反応が気になっています。

『友』デビューのすすめ

『ロータリーの友』には多数の投稿コーナーがあります。単に読むだけでなく、積極的に参加することをお勧めします。クラブの活動が掲載されると、記録として残るだけでなく、会員増強にも活用できます。投稿はウェブサイトの専用フォームから受け付けています。

スマホでも利用可能なデジタルアーカイブ

『ロータリーの友』誌のデジタル化が進み、スマートフォンからでもロータリーの友のサイトに簡単にアクセスできるようになりました。友誌のアーカイブでは、1953(昭和28)年の創刊号から最新号まで、いつでもどこでも閲覧可能です。さらに、検索機能も充実し、手軽に『友』の豊富な情報にアクセスし、所属クラブの記事や過去の特定のトピックを探すことができます。

また、Facebookを通じて、最新の『友』の情報やRIの情報も簡単に確認できます。この「ロータリーの友月間」を機に、便利になった『友』をより身近に感じ、活用していただければ幸いです。皆様の積極的な参加と投稿をお待ちしています。



緊急レポート

能登地震で被災した輪島市の現状について

ガバナー 花田 勝彦

8月16日、能登半島輪島市を訪れる機会を得ました。

朝7時過ぎに金沢駅を自家用車で出発して、まずは液状化の被害があった内灘町へ。

町内主要地域に被害は見当たりませんが、液状化の被害の大きかった西荒屋地区の小学校へ行くと、基礎に段差が生じ、建物として使えない状態になっていました。犬の散歩をしていた70代くらいの男性と少しお話しして、私たちに出来る支援がないかを尋ねたところ、地域にリーダーがおらず、自分たちのニーズをくみ上げて国に届ける人がいないと嘆いていました。自宅の被害は軽かったので住むことが出来ているが、地域の7割は現在も金沢市内等に避難しているのだということでした。

内灘を後にして「のと里山海道」を北上し、輪島市を目指します。金沢から100キロメートルの位置にある輪島市は、能登地震で甚大な被害を受けた場所の一つです。

「のと里山海道」は80キロ規制ですが、七尾市を過ぎたあたりから法面が崩れて土嚢が積まれていたり、「段差注意」や「減速して下さい」という看板が目立つようになります。地震により道路に亀裂や段差が生じ、それをアスファルトで埋めて直した際に生じた凹凸(斜面)が至るところにあります。制限速度は時速40キロとなりま

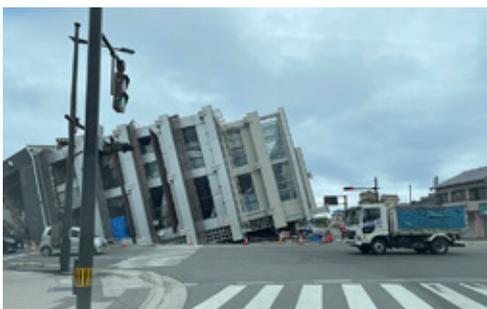


す。海岸沿いの道

路はまだ通行できないところも多く、のと里山海道でも一部は片側交差通行のところもあります。

午前10時前に輪島市役所に到着しました。新しい建物は地震による被害はなさそうでしたが、駐車場には至るところに亀裂や隆起が見られます。防災対策課の竹原さんに輪島市の現状を伺うことができました。ライフラインはほぼ回復し、仮設住宅が市内あちらこちらに建築されて入居している状態だといいます。現在は建物の公費解体の手続きを進めているところですが、もともと手続きが煩雑なので、市民感覚としては遅々として進まないと言われているということでした。その後輪島市内を走ると、今回の地震を象徴する倒壊した五島屋がまだそのままでの状態で横たわっていました。

竹原さんから「輪島ワイプラザ」というショッピングセンター(<https://maps.app.goo.gl/>





TTiCMMi8aCeKDWrT8?g_st=com.google.maps.preview.copy)で朝市を開催しているというお話を聞き、訪ねたところ、20件程度の輪島塗や海産物のお店が出店されていました。寄せ書きや千羽鶴を飾っているお店が見られます。地元で何とか商売を続けられることを感謝する声が聞かれました。少しでも売上協力しようと輪島塗の菜箸と海産物を購入しました。



同じ敷地内にはボランティアセンターのプレハブが設



置されており、10名ほどのボランティアがこれから現地に行くところでした。民家の片付けの手伝いや、がれきの撤去等、数多くの作業をお願いしているということでした。リーダーは社会福祉協議会の荒木課長、風でテントが飛んで壊れてしまったので今はテントが欲しいと仰っていました。先日品川のロータリークラブの方がインターアクトを連れてボランティアに訪れていたというお話も伺いました。

さらに町内を歩き、石畳の商店街を訪れました。ほとんど全部の建物が被害を被り、倒壊している建物も見られ、ダンプが数台止まっていて作業はしていますが、片付けは進んでいません。重蔵神社も鳥居や石灯籠が倒壊していました。営業しているお店は少ない中、道の駅輪島では地元の商品が販売されています。お菓子や絵はがきを購入して売上に協力しました。

門前地区のハイディワイナリーは、先日の三大研修の懇親会で皆さんに飲んでいただいたワインを作っているお店です。ぶどうの栽培から瓶詰め、ラベル貼りまで、今はようやくすべて行える状態になったといいます。



最後に門前の中心部、總持寺祖院へ。開創700年の曹洞宗の古刹です。山門の倒壊は免れたものの、内部は至るところに被害が見られます。坐禅堂再建のためのクラウドファンディングが行われていたようです。参拝料も当面は取らないと書いてあります。

実際に現地に足を運ぶと見えてくるものがあるということを実感した一日となりました。継続的な支援をしていきたいと思います。地区内の皆様のご協力をよろしくお願い致します。



ガバナー公式訪問

■七戸ロータリークラブ 7月18日



会員が一桁となってから二代目、三代目の40代の会員が増えました。公式訪問に合わせて蝦名昂一郎会員の入会式も行いました。元々実力のあるクラブです。若い新入会員の化学反応に期待です。

■鶴田ロータリークラブ 7月22日



花田ガバナーが高校を卒業するまで住んでいた鶴田町のクラブです。会員数は8名で高齢化も進んでいますが、坂本会長のロータリーへの真摯な思いはメンバーに伝わっています。



■つがるロータリークラブ 7月23日



3名退会と4名入会で現在純増1の34名です。あと数名入会予定との今会長の頼もしい言葉。会長幹事会には清野会員のケーキが出されて和やかなムードで。例会には木村幹事長も間に合いました。

■金木ロータリークラブ 7月23日



初のダブルヘッダーで夜は金木RCへ伺いました。2年連続の野呂会長率いるこのクラブは、実は若い会員も多いのです。飲んで親睦を深める金木スタイルは健在。次年度のガバナー補佐も決まって活性化が期待できるクラブです。

■青森ロータリークラブ 7月25日



地区最大、会員数106名の地区をリードするクラブです。90周年を控える姉妹クラブ函館RCからもビジターをお迎えして、賑やかな例会となりました。小林会長、ありがとうございました。

■弘前ロータリークラブ 7月29日



PG 3名の現役会員は地区内最多です。地区委員会にも多くの会員を出していただいております。花田ガバナーの高校の先輩後輩も多く、馴染みのあるクラブです。河端会長、三上幹事、頑張ってます。

■板柳ロータリークラブ 7月30日



元関脇追風海の齊藤直飛人会長、やはり雰囲気があり、絵になります。10名のクラブですが、伝統あるクラブだけにしっかりした運営をされています。SNSの発信は事務局の外川さんによるところが大きいです。

■大鰐ロータリークラブ 8月6日



8月最初の公式訪問はスキーと温泉の街、大鰐へ。会員数9名ですが、運営はしっかりしていて、新入会員も厳選している結果と受け止めています。人口減少は逆風ですが、2名の純増を達成してほしいと思います。



■弘前東ロータリークラブ 8月7日



少数の会員ながら衛星クラブをもち、工藤孝子会長のパワフルな活動を朝倉幹事が支える伝統あるクラブです。ロータリーの楽しさを伝えて会員増強に繋げていきます。

■黒石ロータリークラブ 8月8日



入会5年目の渡辺恵子会長率いる黒石RCは、平均年齢53歳、今年度に入ってからすでに純増2名です。入会式でバッジを贈呈させていただきました。風通しがよく、クラブがいい雰囲気にも包まれているのは、ベテランの気遣いによるところも大きいです。

■十和田ロータリークラブ 8月20日



お盆明け最初は初の東第2グループで佐々木千佳子PG輩出クラブ。若い漆畑会長はPETSで田中久夫氏の話聞いて会長としてのやる気スイッチが入ったといいます。



2024 三社大祭にて

南グループガバナー補佐 島浦 理
(八戸西RC)

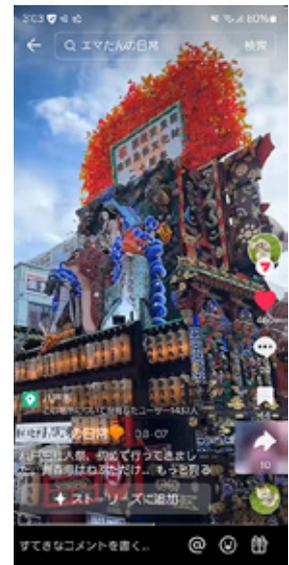
八戸の夏といえば「三社大祭」、毎年7月31日から8月4日まで八戸の中心街で開催されるお祭りです。私の税理士事務所は本八戸駅の真向かいにあるにも拘わらず「三社大祭」に参加したこともなければ、観に行ったことも何度かしかありません。というのも私の生まれは八戸市の中心街から少し離れた場所にあるため、中心街の人々で行われるお祭りはあまり縁がありませんでした。約7年前に弘前西ロータリークラブの会員との交流で観覧したのが最後です。

三社大祭といえば昨年から八戸西ロータリークラブでは前夜祭翌日の中心街清掃活動を行っています。この活動は三社大祭のお通りをゴミのない綺麗な環境で観覧していただきたいという思いで始めました。今年は八戸西ロータリークラブだけではなく、南グループの他クラブの会員、八戸工大一高のインターアクトクラブメンバーにも呼びかけ、空き缶やタバコの吸い殻、串などのゴミを拾い集めました。清掃活動は今後も継続していきたいと考えています。



清掃活動を行ったその日の午後、三社大祭お通りの観覧に行きました。本当に偶然なのですが青森(鯉ヶ沢)出身のTikTok配信者と繋がり、一緒にLIVE配信を行うことになったのです。その方は津軽出身なので三社大祭を一度も見たことがないので是非見てみたいとのことで実現しました。その結果、大いに三社大祭を楽しみ、あまりにも楽しみすぎて近くの観覧者に迷惑をかけたかもしれません。三社大祭は神事ということもあり、神社の行列、神楽や虎舞、これにつづく附祭山車組と本当にきらびやかで格式のあるお祭りです。青森はやはりねぶた祭りが大きく取り上げられますが、もっとたくさん宣伝していろいろな人に三社大祭を観に来ていただきたいと思います。お越しの際はご案内します。

SNSを通じた今どきの出会いと三社大祭の素晴らしさを改めて実感した2024年の夏でした。





南グループ9RC合同例会・懇親会報告

南グループガバナー補佐 島浦 理
(八戸西RC)

令和6年7月25日、南グループ9RC合同例会・懇親会が行われました。南グループでは毎年7月に南グループ各クラブのロータリアンの親睦を目的として合同例会が行われています。

今年度の合同例会は花田勝彦ガバナー、地区副幹事長の今広樹様、敦賀鉄正様、また直前ガバナーの築館智大様をはじめ多くのパストガバナーにも参加いただき総勢177名の方々に参加いただきました。感謝申し上げます。

合同例会は会長要件、幹事報告、出席報告とつづき、来賓である花田ガバナーよりご挨拶を頂きました。その後2024-25年度の新会長・新幹事の紹介、各クラブ新会員の紹介が行われ、6月24日に国際ロータリーより認可された八戸南ロータリー衛星クラブさくらエイトの紹介があり、会員の皆様にも自己紹介していただきました。



懇親会は島浦南グループガバナー補佐の開会挨拶、築館パストガバナーの乾杯で始まりました。9ロータリークラブの会員が一斉に集う貴重な場ということで、久しぶりに顔を合わせる会員同士が親睦を深めていました。途中、地区副幹事長の敦賀様より2024-25年度の地区大会のご案内がありました。南グループからの大勢の参加をお願いします。



最後は次期幹事クラブである八戸ロータリークラブの橋本会長より中締めが行われ、ロータリー恒例の「手に手つないで」で閉会となりました。



クラブの奉仕活動

奨学基金カンパを続けて「59年」

バックス奨学基金カンパゴルフ大会特別委員長 **小比類巻 雅祥**
(三沢RC)

青少年奉仕活動の一環として、毎年開催している「第59回バックス奨学基金カンパゴルフ大会」を猛暑続きの中、前日までの雨も止み、比較的涼しくなってグッドコンディションで開催し、沢山のカンパ金が寄せられた

大会は、7月28日(日)、青森県三沢市の米軍三沢基地ゴルフ場で開催し、県内の7クラブの会員、一般参加者を含め、76名が猛暑の中、緑の芝の上で、“熱闘”を繰り広げた。

開会式の始球式では、当地区・花田勝彦ガバナー(写真手前)のナイスショットでプレー開始。コース給水所では、バックス奨学生5人をはじめ、三沢RC会員らで冷たいおしぼりとお水のサービス。クールダウンのひと時となった。

この大会は、三沢市出身の高校生に、3年間、返済不要の奨学金を贈るための基金カンパが目的。63年前、当時の米軍三沢基地司令官・バックス大佐の発案によるもので、ゴルフ大会は59年間、基地ゴルフ場で開催され続けている。

コロナ禍の時も、大会を中断しないよう人数を制限して回数を刻んでいる。

表彰式には、バックス奨学生がプレーヤーの皆さんと共に出席、参加者の皆さんから激励の言葉をかけられ、基金カンパの協力に感謝の言葉を述べていた。

奨学生は、60年間で140名が卒業。現在6名の奨学生に、奨学金、毎月、2万円、3年間支給されている。



始球式の様子。手前が花田ガバナー、手前から3番目が阿部会長。



例会兼表彰式。バックス奨学生も参加して、賑やかに行われました。



大会テーマ

個性輝くロータリー

2024年10月12・13日

国際ロータリー第2830地区 2024-25年度

地区大会 in 五所川原



国際ロータリー会長代理
高野 孫左エ門氏

職業：(株)吉木屋本店、山梨トヨベット(株) 代表取締役社長
 学歴：1979年 上智大学経済学部 卒業
 所属：国際ロータリー第2620地区 甲府ロータリークラブ
 職業分類：石油製品販売業 (ロータリー歴)
 1988年7月 甲府ロータリークラブ入会
 2002-03年 RID2620 ロータリー財団委員会 委員長
 2006-07年 甲府ロータリークラブ 会長
 2012-13年 RID2620 ガバナー
 2017-20年 RID2620 審議会代表議員
 2013-16年 (公財)ロータリー-米山記念奨学会選考委員会 委員
 2016-19年 (公財)ロータリー-米山記念奨学会広報委員会 委員・委員長
 2017- (公財)米山梅吉記念館 理事
 2014-17年 国際ロータリー公共イメージコーディネーター
 2017-19年 RI ファシリテーター (国際ロータリー研修リーダー)
 2022- ロータリーの友委員会委員長 (一社)ロータリーの友事務所代表理事
 2022- (公財)ロータリー-米山記念奨学会 理事 (認証)
 ロータリー財団：メジャードナー(3) ベネファクター
 米山記念奨学会：メジャードナー

10月12日(土)
大会1日目

ホテルサンルート五所川原

五所川原市布屋町25 tel 0173-34-8811

各委員会、会長幹事会、指導者育成セミナー、RI 会長代理歓迎晩餐会

10月13日(日)
大会2日目

ふるさと交流圏民センターオルテンシア

五所川原市幾世森 24 番地 15 tel 0173-33-2111

本会議、参加者昼食会

ホテルサンルート五所川原

五所川原市布屋町25 tel 0173-34-8811

特別昼食会(送迎有)

プラザマリユウ五所川原

五所川原市雑田 181-2 tel 0173-33-5001

大懇親会



Rotary
District 2830



ホストクラブ：五所川原ロータリークラブ

コ・ホストクラブ
金木ロータリークラブ/鯉ヶ沢ロータリークラブ/鶴田ロータリークラブ
五所川原中央ロータリークラブ/つがるロータリークラブ/
五所川原イブニングロータリークラブ

10月
12日

- 〈ホテルサンルート五所川原〉
- 【地区大会委員会(登録・信任状・決議)】 13:00~14:00
 - 【諮問委員会】 14:00~15:00
 - 【会長幹事会】 15:00~15:50
 - 【指導者育成セミナー】 16:00~17:40
 - 第1部 基調講演
 - 第2部 オープンフォーラム
 - 【RI会長代理歓迎晩餐会】 18:00~20:00

1日 基調講演 10/12(土) 16:00~17:00

「今あらためてロータリーを考えよう」

場所 ホテルサンルート五所川原 萬葉の間

国際ロータリー第2620地区 バストガバナー
ロータリーの友委員会 委員長
(一社)ロータリーの友事務所代表理事
2017-19RIラーニングファシリテーター
たかの まごぞえもん
国際ロータリー会長代理 高野 孫左エ門氏



1日 オープンフォーラム 10/12(土) 17:00~17:40

テーマ「Grow Rotary の実践」

場所 ホテルサンルート五所川原 萬葉の間



ファシリテーター
山崎 淳一氏



ガバナー
花田 勝彦氏

アドバイザー
高野 孫左エ門氏

会場の皆様からの積極的な
発言を中心に進行していきます。

10月
13日

- 〈ふるさと交流圏民センターオルテンシア〉
- 【大会受付開始】 9:00~
 - 【オープニング】 9:20~9:30
 - 【開会セレモニー】 9:30~10:30
 - 【現況報告等】 10:40~11:50
 - 【昼食会】 12:00~13:00
 - ①特別昼食会
(ホテルサンルート五所川原)
 - ②参加者昼食会
(オルテンシア小ホール)
 - 【パネルディスカッション】 13:00~14:00
 - 【記念講演】 14:10~15:10
 - 【各委員会の活動報告と今年度の方針】 15:10~16:10
 - 【閉会セレモニー】 16:20~17:10
 - 〈プラザマリユ五所川原〉
 - 【大懇親会】 18:00~20:00

2日 記念講演 10/13(日) 14:10~15:10



いっすくいっさい いっさいすくいち
「一即一切 一切即一」

~個性と全体、全体と個性。熱くて篤い南米事情~
場所 ふるさと交流圏民センターオルテンシア

プロフィール
曹洞宗では日本国外を、南アメリカ、北アメリカ、ハワイ・オセアニア、ヨーロッパの四つの地域に分けて管轄しています。私は令和2年10月にパナマ共和国以南の南米大陸を管轄する南アメリカ国際布教総監部総監とあわせて曹洞宗両大本山永平寺・總持寺の南米別院佛心寺住職に就任しました。

曹洞宗南アメリカ国際布教総監
せいの ちょうほう
清野 暢邦氏

2日 パネルディスカッション 10/13(日) 13:00~14:00

テーマ「個性輝くロータリー」

~これからの第2830地区が目指すべきロータリーとは~

場所 ふるさと交流圏民センターオルテンシア



元RI理事・バストガバナー
黒田 正宏氏



バストガバナー
関場 慶博氏

第2620地区バストガバナー
高野 孫左エ門氏

2019-21RIラーニングファシリテーター
バストガバナー
山崎 淳一氏

ガバナー
花田 勝彦氏

2日 エクスカーション 10/13(日) 10:40~16:30

「奥津軽大正浪漫巡り」

- 宮越家(中泊町)
- 斜陽館(旧金木町)
- 立佞武多の館(五所川原市)
- メバル御膳(中泊町)





会員動向

【入会者】



武部 重則
(むつ)
7月 2日入会



蛭名 昂一郎
(七戸)
7月 4日入会



上野 昌徳
(六ヶ所)
7月 4日入会



古賀 貴彦
(六ヶ所)
7月 4日入会



佐藤 正
(六ヶ所)
7月 4日入会



高屋敷 国明
(六ヶ所)
7月 4日入会



久保 明仁
(十和田)
7月 1日入会



吉田 承彦
(おいらせ)
7月 3日入会



音道 泰紀
(十和田八甲)
7月 1日入会



駒井 佑一
(十和田八甲)
7月 1日入会



尾崎 克己
(五所川原)
7月 3日入会



長谷川 泰典
(五所川原)
7月 3日入会



山内 勝
(つがる)
7月 1日入会



台丸谷 慶勇
(つがる)
7月 1日入会



宮本 龍聖
(つがる)
7月 1日入会



木村 健太郎
(つがる)
7月 1日入会



長坂 良輝
(五所川原中央)
6月 6日入会



後藤 貴之
(五所川原中央)
6月 6日入会



小山内 崇雅
(弘前)
7月1日入会



猪股 裕一
(弘前)
7月1日入会



鎌本 文明
(弘前)
7月1日入会



中村 俊隆
(黒石)
7月2日入会



長谷川 美由紀
(弘前西)
7月12日入会



三上 友子
(弘前西)
7月22日入会



川口 敦
(青森)
7月4日入会



森 善則
(八戸)
7月10日入会



青森 宗一郎
(八戸東)
7月5日入会



福田 弥夫
 (八戸南)
 7月4日入会



橋本 精二
 (八戸南)
 7月4日入会



松田 義武
 (八戸南)
 7月4日入会

【退会者】

クラブ名	氏名	退会日
つがる	工藤 勝博	7月31日
弘前東 (桜華R衛星クラブ)	工藤 直樹	7月1日
青森	相徳 公正	7月2日
青森	中村 円香	7月31日



【ロータリー財団寄付】



中渡 俊明
(十和田)
PHF



小嶋 泰彦
(十和田)
PHF+4



蛭沢 保行
(三沢東)
PHF



佐藤 昭義
(五所川原)
PHF



澤田 長二郎
(五所川原)
PHF+3



今井 高志
(弘前)
メジャードナーレベル 2



櫻井 清
(青森)
PHF



桃野 敬
(青森)
PHF



大橋 央雅
(八戸南)
PHF+1



慶徳 拓也
(八戸南)
PHF+2

【米山記念奨学会寄付】

<米山功勞者>



須崎 暁
(五所川原)
第2回
マルチプル



今井 高志
(弘前)
第14回
メジャードナー



西村 幸也
(八戸南)
第2回
マルチプル



2024年7月会員数の増減及び出席率表

グループ	クラブ名	例会数	出席率 %	正会員数								My Rotary 登録率 %
				前月末 会員数	入会	退会	7月末 会員数	女性 会員数	期首 会員数	入会 累計	退会 累計	
東第一グループ	むつ (うち、むつ大畑)	4	90.00	50 (9)	1 (0)	0 (0)	51 (9)	3 (1)	50 (9)	1 (0)	0 (0)	27.45
	野辺地	5	87.27	13	0	0	13	2	13	0	0	100.00
	七戸	4	84.66	11	1	0	12	2	11	1	0	16.67
	東北	3	70.80	16	0	0	16	2	16	0	0	81.25
	むつ中央	3	61.00	20	0	0	20	0	20	0	0	15.00
	六ヶ所	3	79.00	32	4	0	36	1	32	4	0	22.22
	小計				142	6	0	148	10	142	6	0
東第二グループ	三沢	4	70.24	23	0	0	23	1	23	0	0	39.13
	十和田	4	100.00	34	1	0	35	10	34	1	0	28.57
	十和田東	4	44.40	25	0	0	25	2	25	0	0	60.00
	おいらせ	4	78.00	6	1	0	7	1	6	1	0	42.86
	三沢東	3	64.33	34	0	0	34	3	34	0	0	32.35
	十和田八甲	3	61.27	80	2	0	82	1	80	2	0	35.37
	小計				202	4	0	206	18	202	4	0
西第一グループ	五所川原	5	68.04	52	2	0	54	6	52	2	0	75.93
	金木	4	81.00	12	0	0	12	1	12	0	0	8.33
	鱒ヶ沢	2	65.60	16	0	0	16	2	16	0	0	31.25
	鶴田	2	62.50	8	0	0	8	1	8	0	0	37.50
	五所川原中央	4	54.00	25	0	0	25	2	25	0	0	40.00
	つがる	4	69.80	30	4	1	33	0	30	4	1	32.35
	五所川原イヴニング	2	52.00	25	0	0	25	7	25	0	0	56.00
小計				168	6	1	173	19	168	6	1	
西第二グループ	弘前	3	77.80	45	3	0	48	3	45	3	0	54.17
	弘前東 (うち、弘前東桜華)	1	85.70	13 (5)	0 (0)	1 (1)	12 (4)	4 (2)	13 (5)	0 (0)	1 (1)	50.00
	板柳	2	80.00	10	0	0	10	0	10	0	0	40.00
	黒石	2	72.00	20	1	0	21	3	20	1	0	52.38
	大鰐			9	0	0	9	0	9	0	0	33.33
	弘前西	2	100.00	30	2	0	32	6	30	2	0	66.67
	平賀・尾上	2	33.30	9	0	0	9	0	9	0	0	33.33
	弘前アップル	2	100.00	16	0	0	16	2	16	0	0	75.00
小計				152	6	1	157	18	152	6	1	
中グループ	青森	3	62.40	105	1	2	104	9	105	1	2	98.08
	青森北東	2	83.30	22	0	0	22	3	22	0	0	68.18
	青森中央	2	100.00	6	0	0	6	1	6	0	0	33.33
	青森モーニング	2	57.10	21	0	0	21	4	21	0	0	61.90
	小計				154	1	2	153	17	154	1	2
南グループ	八戸	4	84.20	65	1	0	66	0	65	1	0	40.00
	八戸東	3	100.00	46	1	0	47	0	46	1	0	55.32
	三戸	5	96.00	9	0	0	9	1	9	0	0	88.89
	五戸			12	0	0	12	1	12	0	0	50.00
	南部	3	62.30	9	0	0	9	0	9	0	0	44.44
	八戸北	3	72.20	38	0	0	38	8	38	0	0	52.63
	八戸南 (うち、八戸南さくらエイト)	3	82.20	39 (11)	3 (0)	0 (0)	42 (11)	11 (11)	39 (11)	3 (0)	0 (0)	71.43
	八戸中央	4	52.40	20	0	0	20	5	20	0	0	45.00
	八戸西	3	61.60	33	0	0	33	20	33	0	0	48.48
小計				271	5	0	276	46	271	5	0	
合計 40RC				1,089	28	4	1,113	128	1,089	28	4	51.36

※ () 内は衛星クラブの会員数です

期首会員数は2024年6月末会員数です

7月1日の会員数は名です

7月末現在の入退会人数です

地区行事予定

2024年9月 基本的教育と識字率向上月間/ロータリーの友月間

月 日	曜 日	内 容	会 場
1	(日)	地区監査委員会、表彰委員会 プレガバナーエレクトラーニングセミナー	ホテル青森 パシフィコ横浜
2	(月)	第1回ガバナーエレクトラーニングセミナー《GELS#1》～3日	パシフィコ横浜ほか
3	(火)	ガバナー公式訪問 八戸北RC	八戸プラザホテル
4	(水)	ガバナー公式訪問 五戸RC 25-26年度の地区ラーニングファシリテーター・ セミナー《DLFS》	アピル五戸 パシフィコ横浜
5	(木)	ガバナー公式訪問 八戸南RC	八戸パークホテル
6	(金)		ザ・プリンスさくらタワー東京
7	(土)	RLI委員会並びにファシリテーター懇談会、懇親会	カクヒログループスーパーアリーナほか
8	(日)	第3回全国RYLA運営委員会及び地区RYLA委員長合同会議	ハイブリッド開催
9	(月)	ガバナー公式訪問 東北RC	青森原燃テクノロジーセンター
10	(火)		
11	(水)	ガバナー公式訪問 おいらせRC ガバナー公式訪問 十和田八甲RC	レストランカワヨグリーンロッヂ サン・ロイヤルとわだ
12	(木)	ガバナー公式訪問 十和田東RC	サン・ロイヤルとわだ
13	(金)		
14	(土)		
15	(日)	第1回 ロータリーカード地区推進委員セミナー	Zoom
16	(月)	敬老の日	
17	(火)	ガバナー公式訪問 三沢RC	きざん三沢
18	(水)	ガバナー公式訪問 五所川原イヴニングRC	ホテルサンルート五所川原
19	(木)	ガバナー公式訪問 三沢東RC	きざん三沢
20	(金)	ガバナー公式訪問 八戸東RC	八戸グランドホテル
21	(土)	米山フォーラム（米山の集い）	ホテル青森
22	(日)	秋分の日	
23	(月)	振替休日	
24	(火)	ガバナー公式訪問 弘前西RC ガバナー公式訪問 平賀・尾上RC	創作郷土料理の店 菊富士 本店 南田温泉ホテルアップルランド
25	(水)	ガバナー公式訪問 むつ中央RC	はねやホテル
26	(木)	ガバナー公式訪問 六ヶ所RC	スパハウスろっかぼっか
27	(金)		
28	(土)		
29	(日)		
30	(月)		



地区行事予定

2024年10月 地域社会の経済発展月間/米山月間

月 日	曜 日	内 容	会 場
1	(火)	ガバナー公式訪問 南部RC	バーデハウス アヴァンセ
2	(水)		
3	(木)	ガバナー公式訪問 八戸西RC	八戸プラザホテル
4	(金)		
5	(土)		
6	(日)		
7	(月)		
8	(火)		
9	(水)	ガバナー公式訪問 五所川原RC	ホテルサンルート五所川原
10	(木)		
11	(金)		
12	(土)	会長幹事会・地区指導者研修セミナー R 会長代理歓迎晩餐会	ホテルサンルート五所川原
13	(日)	地区大会・大懇親会	オルテンシア / プラザマリュウ
14	(月)	スポーツの日	
15	(火)		
16	(水)		
17	(木)		
18	(金)		
19	(土)		
20	(日)	津軽鉄道ポリオジャック in 五所川原	立佞武多の館 / 津軽鉄道客車内
21	(月)		
22	(火)		
23	(水)		
24	(木)		
25	(金)		
26	(土)		
27	(日)		
28	(月)		
29	(火)		
30	(水)		
31	(木)		

2027-28 年度ガバナー候補者推薦について

国際ロータリー第 2830 地区

ガバナー 花田 勝彦

ガバナー指名委員会委員長 源新 和彦

2027-28 年度ガバナー候補者がおられましたら、各クラブ宛に送付しました様式により、2024 年 10 月 31 日までに地区ガバナー指名委員長（地区事務所 気付）宛に推薦の連絡をくださいますようお願いいたします。

なお、詳しくは 8 月 26 日付で送付しました「地区ガバナー候補者選出についてのお願い」をご覧ください。

編集後記

9 月はもう 1 つの月間『ロータリーの友月間』です。

皆さまは、ロータリーの情報をどの様に収集されていますか？もちろんクラブ会員から等、こだわりがあるかと思います。今月の記事にも友のアーカイブの紹介がありましたが、それ以外にも様々なロータリー情報が今や IT 化されて、私たちロータリアンの目に簡単に届くようになりました。自分のクラブの歴史を 70 歳代、80 歳代の会員から、楽しい話を交えながらお聞きする楽しみが段々と少なくなってきた昨今ですが、私たちに勉強できるツールがあるというのは、それだけでも非常にうれしい事だと感じています。皆さまはどうお考えでしょうか？

私は例会でフォーラム等の卓話をする時に資料を用意しますが、例えば、お馴染みロータリー文庫、ロータリー源流の会、情報研究会の冊子、そして、ロータリーの友のアーカイブ、あるいは各クラブの Facebook も活用できます。最近ではロータリーのポータルサイトも出来ました。その他に当地区の過去の年度のホームページ上に残っている月信（月信もアーカイブがあればいいな…）も見ています。これらをフルに活用し、毎回ネタを考えています。その際、場合によっては紙で印刷して、切って貼って…ということも。時々自分がアナログなのかどうか分からなくなりますが、工作のような作業が心地よく感じます。

ともかく、SNS で見かける様々な情報自体は、その正確性に関して非常に懐疑的な目を持って見る昨今ですが、SNS を敬遠されている方にもこれらのツールのご利用を是非お勧めしたいと思います。

ガバナー月信 編集後記担当 増田 卓也
（五所川原ロータリークラブ）